

山野井たかし後援会だより

No.53

後援会連絡所	〒323-0807 小山市城東3-14-5 0285-20-5000	発行責任者	渡辺 雅照
ホームページ	http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/	編集者	山野井 孝
メールアドレス	yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp	発行日	2016年3月15日

日頃からの皆様のご支援に、心より感謝申し上げます。

市民が安心して暮らせる小山市をめざして、取り組んでまいりますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

平成28年第1回小山市議会定例会が2月17日から3月15日の日程で開催され、市長提出議案47件、議員提出議案3件が原案通り可決されました。また、陳情2件は不採択となりました。

また、本会議初日には、議員提出による3回目の『角田良博議員に対する辞職勧告決議』を提出、賛成多数で可決されました。



一般質問する山野井議員

【主な議案】

<平成28年度小山市一般会計予算、特別会計予算、公営企業会計予算> (単位：千円、%)

会 計	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減率	
一 般 会 計	60,750,000	59,980,000	770,000	1.3	
特 別 会 計	国民健康保険（事業勘 介 護 保 険	20,013,000	19,592,300	420,700	2.1
	後 期 高 齢 者 医 療	1,506,700	1,377,000	129,700	9.4
	病 院 事 業 債 管 理 事 業	483,400	2,571,700	△ 2,088,300	△ 81.2
	墓園やすらぎの森事業	107,700	105,000	2,700	2.6
	与良川水系湛水防除事業	42,500	40,000	2,500	6.3
	農業集落排水処理事業	614,700	618,100	△ 3,400	△ 0.6
	小山第四工業団地造成事	641,000	120,000	521,000	434.2
	公共用地先行取得事業	19,100	19,400	△ 300	△ 1.5
	公 共 下 水 道 事 業	5,143,200	5,081,000	62,200	1.2

(単位：千円、%)

会 計	区 分	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減率
水道事業	収 益 的 収 入	2,880,282	2,956,472	△ 76,190	△ 2.6
	収 益 的 支 出	2,569,390	2,543,214	26,176	1.0
	資 本 的 収 入	99,692	74,056	25,636	34.6
	資 本 的 支 出	1,097,803	1,029,206	68,597	6.7

【トピックス】

<とちぎフットボールセンター候補地に選定>

栃木県サッカー協会が、県版Jヴィレッジとして整備を計画している『(仮称)とちぎフットボールセンター』の候補地が、矢板市と小山市の2か所に決まりました。

第一次選考では、矢板市、小山市のほか鹿沼市、さくら市も計画書を提出していましたが、県が示した中の最大規模を提案した2市に絞られ、甲乙付けがたいとして2市に決まったものです。

小山市が検討している候補地は、旧文化の森用地の一部で白鷗大学野球場の北側になります。

施設は、ナイター照明付人口芝、人口芝、天然芝のグラウンド各1面のほか、500㎡のクラブハウス1棟、約200台の駐車場となっています。

今後は、整備費用がどれくらいになるのか、日本サッカー協会から各県1億円の補助金が増額してもらえるのか、t o t oの助成がどれくらいもらえるのかなどが課題となります。また、本用地は小山都市開発公社の所有地であり、市が6億円以上を支払って買い戻す必要があります。

【市政一般質問】

1. 第7次小山市総合計画について

- Q**：基本構想の策定にあたり、第6次の基本構想をどのように評価して策定したのか伺いたい。
- A**：現行計画の内容をさらに充実・強化し、近年の社会経済状況や市民のニーズ、まちづくりの課題等の適確に対応し、『豊かで活力があり、暮らしやすい小山』の実現を目指す。
- Q**：人口フレームの目標値を平成32年で167,000人としている。今後5年間で数百人の人口増を自然増減と社会増減それぞれをどのように見込んでいるのか伺いたい。
- A**：15歳～24歳女性の転出半減、25歳～44歳子育て世代の社会環境整備、出生率を国、県と同様に2030年に1.9、2040年に2.07達成という3つの仮定条件を実現することで人口増加を目指していきたい。
- Q**：第7次の基本計画では、まず分野別計画が示され、その後に重点プロジェクトとの関係、重点事業が示される構成になっています。今回の構成になった考え方を伺いたい。
- A**：わかりやすい政策分野ごとの分野別計画を記述、今後5年間の市の重要な政策を重点プロジェクトとして位置付け相互の関連性を示した方が適切だとの考え方で、1. 分野別計画、2. 重点プロジェクト、3. 重点事業のスケジュール・基本指標の順での掲載とした。

2. 平成28年度小山市一般会計予算について

- Q**：平成28年度一般会計予算は過去最大の607億5,000万円となった。歳入において『市税等自主財源の確保を図る』としている。これまでも市税などの収納率向上に向けた、様々な取組みを実施してきたと思うが、何か新たな取組みがあれば伺いたい。
- A**：市税確保の具体的取組みとして、先進地の滞納整理手法を取入れ、これまでの臨戸訪問を中心とする『お願い型』から、納税者の財産調査とともに差し押さえ等の滞納処分を重点的に行う『調査・処分型滞納整理』の手法に転換し、収納率向上に向け取り組んでいる。
- Q**：歳入の寄付金について1億円余りを予算計上している。寄付金とは寄付してくださる方のご好意であり、予算化するものではないと思うが、執行部の考え方を伺いたい。
- A**：平成27年4月1日から謝礼品の大幅拡充、ポイントを利用して自由に謝礼品が選べる等、寄付額が1億円を超える状況であり、当初予算に計上させてもらった。
- Q**：歳出について『職員一丸となって歳入に見合った歳出構造の改革に取り組み、企業経営感覚に立ち、常にコスト意識を持って経費全般にわたる徹底した節減合理化に努めていく』とあるが、歳出のどの部分に生かされているのか、伺いたい。
- A**：民間委託や指定管理者制度の活用、事業仕分による不要不急な事務事業の廃止・先送り、既存事業の廃止・縮小を求めるなど、経常経費の抑制と財源確保に努めている。
- Q**：平成16年2月定例会で、学校への防犯カメラの設置を提案したが『今後総合的な対策の中の一つとして考えていきたい』と前向きなものではなかった。来年度予算で小学校3校、中学校4校に防犯カメラの予算が計上されており、小中学校9校には既にカメラが設置されていると伺った。防犯カメラを設置することになった経緯を伺いたい。
- A**：今年、防犯カメラを設置する理由として、近年、都市部の学校を中心に夜間・休日に窓ガラスを割られたり、花壇のいたずらなどが相次いでいる7校に設置することにした。既に設置している学校への設置理由は、校舎の大規模改築工事に伴う設置が3校、警察署による設置が1校、構造上玄関と職員室・事務室が離れているための設置が2校、防犯上の必要性による設置が3校となっている。

【市政相談】

西城南地区において、交差点付近に街路樹が植栽されており、信号待ちで停止線まで行けず、また、大回りしないと通過できないなど危険なので、街路樹を撤去してもらいました。

